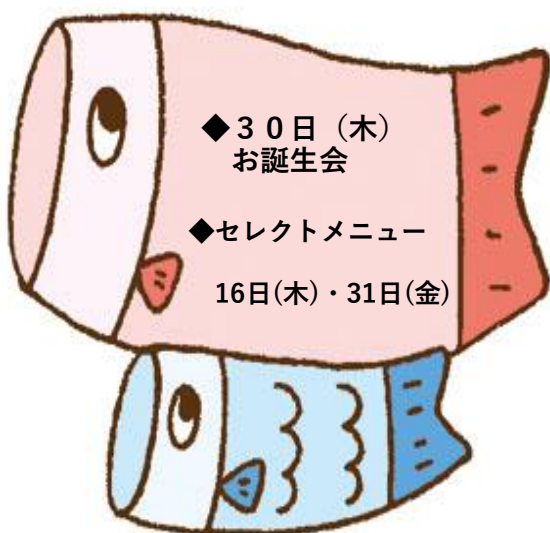




月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4
<p><b>いただきます</b></p> <p><b>ごちそうさま</b></p> <p>「命をいただく」という意味もこめられた「いただきます」のように、食事の挨拶をすることは大切です。ことばの意味がわからない赤ちゃんでも、はじめとして「食事の時間」を感じられるようになります。</p>		魚の味噌煮 五色きんぴら 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 黄粉団子・牛乳 <10時のおやつ> シスコーン・牛乳	豆腐のコロコロ煮 野菜の味噌和え いらこ 十六穀米(しらす) 《3時のおやつ》 ぶどうパン・牛乳 <10時のおやつ> 果物・牛乳	<p><b>憲法記念日</b></p>	<p><b>みどりの日</b></p>
6	7	8	9	10	11
<p><b>振替休日</b></p>	豚挽肉と春雨の中華炒め 粟米湯 果物 十六穀米(わかめ) 《3時のおやつ》 おにぎりせんべい・牛乳 <10時のおやつ> ビスケット・牛乳	ポークカレー スパゲティサラダ ヤクルト 十六穀米 《3時のおやつ》 小倉入り蒸しパン・牛乳 <10時のおやつ> 果物・ヤクルト・お茶	魚の野菜あんかけ 中華スープ 果物 十六穀米(のり佃煮) 《3時のおやつ》 オレンジゼリー・牛乳 <10時のおやつ> チーズ・牛乳	大豆の五目煮 和風和え物 いらこ 十六穀米 《3時のおやつ》 クリームサンド・牛乳 <10時のおやつ> エイセイボーロ・牛乳	豚肉と納豆の卵とじ丼 若布スープ 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 みりん揚げ・牛乳 <10時のおやつ> ウエハース・牛乳
13	14	15	16	17	18
<p><b>お弁当の日</b></p>	魚のサワーソース焼き 南瓜とベーコンのスープ コーンバター 十六穀米 《3時のおやつ》 ビスコ・野菜ジュース <10時のおやつ> クラッカー・牛乳	チキンビーンズ ゴママヨサラダ 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 豆腐のマドレーヌ・牛乳 <10時のおやつ> 黒棒・牛乳	竹輪の磯辺揚げ 大根の味噌汁 果物【セレクト】 十六穀米(ゆかり) 《3時のおやつ》 シュガートースト・牛乳 <10時のおやつ> チーズ・牛乳	キャベツの卵焼き きのこのカレーコンソメ いらこ 十六穀米(ごま塩) 《3時のおやつ》 紅茶の蒸しケーキ <10時のおやつ> 果物・牛乳	チャンポン ホットポテトサラダ 果物 《3時のおやつ》 まがりせんべい・牛乳 <10時のおやつ> シスコーン・牛乳
20	21	22	23	24	25
厚揚げのそぼろあんかけ 千草和え 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 メロンパン・牛乳 <10時のおやつ> チーズ・牛乳	ココット蒸し 野菜入りチキンスープ ヤクルト 十六穀米(かつお節) 《3時のおやつ》 ハーベスト・牛乳 <10時のおやつ> 果物・ヤクルト・お茶	南瓜のクリームシチュー ひじきのサラダ 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 ヨーグルトケーキ・牛乳 <10時のおやつ> エイセイボーロ・牛乳	魚の照り焼き 春野菜入り豚汁 ミニトマト 十六穀米(わかめ) 《3時のおやつ》 フルーツ寒天・牛乳 <10時のおやつ> 果物・牛乳	キーマカレー ヨーグルトサラダ 十六穀米 《3時のおやつ》 パナナココア蒸しパン・牛乳 <10時のおやつ> ウエハース・牛乳	豚肉と切り干し大根の煮つけ むらくも汁 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 かりんとう・牛乳 <10時のおやつ> ビスケット・牛乳
27	28	29	30	31	
魚のチーズフライ マセドアンスープ 果物 十六穀米(ゆかり) 《3時のおやつ》 ねぎ焼き・牛乳 <10時のおやつ> 黒棒・牛乳	麻婆豆腐 もやしのゴマ酢和え 果物 十六穀米(しらす) 《3時のおやつ》 黒糖せんべい・牛乳 <10時のおやつ> チーズ・牛乳	パスタ入りオムレツ キャベツのミルクスープ いらこ 十六穀米(ごま塩) 《3時のおやつ》 水ようかん・牛乳 <10時のおやつ> 果物・牛乳	かみかみおこわ 鶏肉の香味焼き 若竹汁 アスパラソテー 《3時のおやつ》 リングドーナツ・ジョア <10時のおやつ> 果物・牛乳	茄子と豚肉の味噌炒め 豆腐とチンゲン菜のスープ 果物【セレクト】 十六穀米 《3時のおやつ》 じゃが芋のチーズ焼き・牛乳 <10時のおやつ> クラッカー・牛乳	



**楽しく食べる環境作り**



食事は落ち着いた雰囲気、安心できる大人といっしょに、焦らずゆったりとした気持ちで進めることが大切です。大人が「食べさせる」のではなく、赤ちゃんが「自分で食べたい」と感じる。そしてそのとき口に入ったものが、適切な形・硬さ・味・温度であれば、赤ちゃんは自然と口を動かします。やさしいことばかけと、あたたかいまなざしも欠かせません。



**夏の収穫をお楽しみに!**

夏野菜の苗をみんなで植えました。ナス、ピーマン、トマトなど、給食では苦手な食べられない野菜も、園で育てて実ったものをその場で調理して食べれば、おいしさに感動すること間違いなしです。これから日照量が増え、気温も上昇するにつれ、ぐんぐん茎が伸び、花が咲いて実をつけていきます。子どもたちは毎日ワクワクしながら見守り、収穫を楽しみに待っています。飛んでくる蝶や、葉を食べる青虫も、子どもには魅力的な生き物です。

